

平成30年度環境技術実証事業 中小水力発電技術分野における 技術実証検討会（第2回）の開催について

平成30年7月24日（火）に、平成30年度環境技術実証事業中小水力発電技術分野技術実証検討会（第2回）を開催します。本会合は一部非公開で行います。

1. 日時

平成30年7月24日（火）15:00～17:00

2. 場所

一般社団法人小水力開発支援協会 会議室
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨2-11-4 第三高橋ビル8階
電話 03-5980-7820

3. 議題（予定）

- （1）実証申請の審査について（非公開）
- （2）予備試験について
- （3）今後のスケジュールについて
- （4）その他

4. 会合の傍聴

傍聴希望の方は、電子メール又はFAXにてお申し込みください。お申込みの際には、「平成30年度環境技術実証事業中小水力発電技術分野技術実証検討会（第2回）傍聴希望」と明記し、住所、氏名、勤務先、電話番号、電子メールアドレス又はFAX番号を明記の上、平成30年7月19日（木）正午必着で5. の連絡先までお申し込みください。

お申込みは、傍聴希望者1名につき1通といたします。

当日取材を希望される報道関係者につきましても、平成30年7月19日（木）正午必着で5. の連絡先までお申し込みください。また、カメラ撮りを希望される場合、その旨も併せて御登録をお願いします。（カメラ撮りは冒頭のみとさせていただきます。）

なお、傍聴人数は、10名を予定しています。希望の方が10名を超えた場合は、抽選といたします。また、抽選後、傍聴いただける方には、傍聴券をご指定いただいた送付先（電子メール又はFAX）にお送りいたしますので、傍聴の際には必ずご持参

願います。抽選の結果、傍聴いただけない場合はその旨の連絡をいたします。

5. 傍聴申込み・問い合わせ等の連絡先

平成30年度環境技術実証事業中小水力発電技術分野 実証機関

一般社団法人小水力開発支援協会 担当 松尾 壽裕

電子メール etv@jasha.jp

住所 〒170-0002 東京都豊島区巣鴨2-11-4 第三高橋ビル8階

電話 03-5980-7820 FAX 03-5980-7065

参考（背景・経緯）

環境技術実証事業は、既に実用化された先進的環境技術の環境保全効果、副次的な環境影響、その他環境の観点から重要な性能を第三者が客観的に実証することにより、環境技術実証の手法・体制の確立を図るとともに、環境技術の利用者による技術の購入、導入等に当たり、環境保全効果等を容易に比較・検討し、適正な選択を可能にすることにより、環境技術の普及を促進し、環境保全と環境産業の発展に資することを目的とするものです。

(<http://www.env.go.jp/policy/etv/>)

中小水力発電技術については、近年発電機等の製造に多種多様な企業等が参入してきており、その性能について、客観的な観点から実証等を行うことが課題となっています。このため、平成25年度より対象技術分野として「中小水力発電技術分野」を追加し、平成30年度は一般社団法人小水力開発支援協会を本技術分野の実証機関に選定しております。

本事業の「環境技術実証事業実施要領」は、環境省環境技術実証事業ウェブサイトから確認できます。

(<http://www.env.go.jp/policy/etv/system/index.html>)

本分野における、実証の詳細については、「中小水力発電技術分野 実証要領」を環境技術実証事業ウェブサイトからご確認下さい。

(http://www.env.go.jp/policy/etv/system/page_3.html)

平成30年 6月25日（月）
大臣官房総合政策課
環境研究技術室
代表 03-3581-3351
直通 03-5521-8239
室長 行木 美弥（内線6241）
担当 辻川 優祐（内線6243）
担当 多田 悠人（内線6244）